

# ケネス・E・ソープ 博士 (Kenneth E. Thorpe, Ph.D.)

Partnership to Fight Chronic Disease エグゼクティブ・ディレクター

エモリー大学 医療政策・マネジメント学部長

ケネス・E・ソープ博士は、ジョージア州アトランタにあるエモリー大学ローリンズ公衆衛生大学院のロバート・W・ウッドラフ記念教授、および保健政策管理学科の主任である。前職は保健政策のバンセロー記念教授、並びに保健サービス研究所の所長として勤務。ランド大学院で博士号、デューク大学で修士号、ミシガン大学で学士号を取得している。これまでノースカロライナ大学チャペルヒル校医療政策行政教授、ハーバード大学公衆衛生学部准教授、医療財政・保険プログラム主任、コロンビア大学公共政策・公衆衛生助教授を歴任。現在ペパーダイン大学、デューク大学で客員教授も務めている。

また最近まで米国保健社会福祉省の保健政策担当の副次官補を務め、クリントン大統領の医療改革案の財政およびプログラムが及ぼす全て影響に関する試算調整を担当した。第 103 回、第 104 回連邦議会では、医療改革案に関する行政の試算も監督し、米国上院・下院の幾つかの委員会において、専門家の立場から医療改革や保険問題に関する証言も行っている。

ソープ博士は、1991 年の保健サービス研究協会によって国内で最も有望な 40 歳以下の公衆衛生の研究者に送られる「若手研究者賞」を受賞した。またノースカロライナ大学での学術的研究に対し「ヘトルマン賞」を受賞するとともに、雑誌「現代医療 (Modern Healthcare)」からは「新進気鋭賞」を授与されている。

ソープ博士はこれまでに専門誌や、書籍等 60 冊以上を単独、また共著にて執筆。多くの医療専門誌では評論も行っている。さらに医療財政、医療保険、医療改革について、全米の医療関連会議、テレビ、その他のメディアにおいて、コメンテーターとして活躍している。